



大盛況 !!25,000 人の来場客を動員 !!

「令和7年度春の獅子祭り」たくさんの人でにぎわいました

今年10月に石岡市が市制施行20周年を迎えることを記念し、記念事業の一環として「令和7年度春の獅子祭り」が開催されました。

今年が初となるこの催しでは、幌獅子の披露、獅子舞コンテスト、体験型市民交流イベント、地元グ

ルメと物産展などが行われました。

地域の伝統文化である幌獅子を中心に、石岡市の魅力を市内外に発信することで、地域の活性化を図るとともに、次世代へ文化を継承し、石岡市の未来をより豊かにするための一歩となりました。



▲石岡獅子舞連合会をはじめ参加者の皆さん。



▲迫力満点の勇壮な獅子舞。



▲晴天にも恵まれ、会場は多くの方々でにぎわいました。

石岡のエジソンになろう！

第38回石岡少年少女発明クラブ 発会式が行われました

38年の歴史があるこのクラブは、小学3～6年生を対象としており、これまで1,200人以上が創作活動に取り組み、県発明工夫展などで数々の賞を受賞してきました。クラブの指導員は学校の先生やOB、工務店店主、元エンジニアなど、ものづくりの達人の皆さんです。

活動初日は、災害時などに使える「新聞紙でできた食器」づくりに挑戦。クラブ員の皆さんは、真剣に創作活動に取り組みました。



▲令和7年度は20人が参加し、これから1年を通してものづくりにより創造性や観察力を育んでいきます。



交通ルールを守る重要性を認識 石岡第一高等学校でスタントマンによる交通安全教室

石岡第一高等学校と石岡警察署主催の教室では（有）シャドウ・スタントプロダクションの皆さんによる自転車の危険な乗り方（スマホ操作・傘さし、2人乗り）、飛び出し、巻き込みの実演が行われました。1年生のイチヴァ・リアン・ロイオンさんは「どうせ大丈夫でしょ。と事故を他人事だと思ってしまうことがあったが、スタントマンの皆さんの実演を見て、交通ルールを再認識した。自分が被害者にも加害者にもなることが分かったので、気を付けていきたい」と話してくれました。



▲スタントマンによる自転車の危険な乗り方の実演。横断歩道前で停止した車の背後から自転車が前方を確認せずに飛び出し、歩行者と接触する様子を再現しています。



▲（前列右から三人目）石岡市シルバーリハビリ体操指導士会 会長 酒井保様、（後列左から三人目）アオキ株式会社常務取締役 青木大輔様

地域と社会の明るい未来に向けて アオキ地域社会貢献賞表彰式が開催されました

市内に本社を有し、ガラスやサッシなど住宅建材の販売・加工などを手掛けるアオキ株式会社が創立 130 周年を記念し「アオキ地域社会貢献賞」を創設しました。記念すべき第 1 回の表彰団体には、体操を通して高齢者の健康長寿を目指す「石岡市シルバーリハビリ体操指導士会」が選ばれ、活動支援金 30 万円と記念品が贈呈されました。受賞された酒井保会長は「住民が住民を助けるといふ共助の理念の下、いただいた支援金を活動に活かしていきたい」とお話されました。

美しい石岡をつくる市民の会総会 地域を潤す美しい花壇を表彰

美しい石岡をつくる市民の会では、年に一度、花壇の美化活動を行っている地域団体および環境美化クラブに対して表彰を行っています。令和 6 年度は「美化クラブの部」で府中環境美化クラブが最優秀賞・半ノ木環境美化クラブが優秀賞を受賞しました。府中環境美化クラブ代表の柴野重子様は「花壇が高校の通学路に面しておりウォーキングで通る人も多い。声を掛けてもらうことも多く、花を通してたくさんの方と触れ合えるのが励みです」とお話されました。興味はあるけれど、地区に美化クラブがないという皆さん、ぜひ結成してみませんか？



▲最優秀賞を受賞した府中環境美化クラブの皆さん（左から 3 人目が代表の柴野重子様）。花壇活動を行っている地域団体の応募も随時募集しております。生活環境課まで奮ってご応募ください。